

下水道の運営におけるPPP／PFIの活用に関する第3回検討会

資料4

## 水ingのPPP／PFIへの取り組みについて

2013年3月8日



# 会社概要・事業概要

## 会社概要

---

- 1) 社名 水ing株式会社
- 2) 事業 環境衛生施設(上下水道・し尿処理・ゴミ浸出水・民間用排水・バ  
イマス関連)の設計・建設・維持管理・保全業務  
環境衛生施設に関する機器の販売業務  
水質・大気・土壌・一般廃棄物及び原生生物の検査・測定・分析業務
- 3) 設立 2011年4月
- 4) 資本金 6億5千万円
- 5) 従業員 3,163人
- 6) 所在地 東京都港区港南1-7-18
- 7) 営業拠点 東京・札幌・仙台・千葉・名古屋・大阪・松山・九州・沖縄  
その他
- 8) 海外拠点 北京・上海・マレーシア・ベトナム・インドネシア・サウジアラビア

## 水ing経歴

---

### 【沿革】

**1956年 荏原インフィルコ(株)設立**

(荏原製作所と米インフィルコ社との合併で環境エンジニアリングを業務とする会社を設立)

**1977年 荏原インフィルコエンジニアリングサービス(株)設立**

(水処理施設のO&Mを担当する荏原インフィルコ(株)の子会社として)

**1994年 荏原インフィルコ(株)が(株)荏原製作所と合併**

**2001年 エンバイロメンタル エンジニアリング(株)設立**

(総合商社、エンジニアリング会社と共同出資で海外プロジェクト専門の水処理会社設立)

**2009年4月 荏原グループのすべての水関連事業を荏原エンジニアリングサービス(株)に統合  
【EPCからO&Mまでを担う総合水事業会社の設立】**

**2010年4月 三菱商事、日揮の資本参加**

**【3社株主体制による合併事業】**

**2011年4月 社名を 水ing(スイング)に変更し、新たにスタート**

## 荏原製作所、三菱商事、日揮の3社による合併事業

上下水処理の高度なプロセス設計力と維持管理・運営の豊富な実績と人的体制



33.3%

グローバル・ネットワーク、ファイナンス、事業マネジメント力



33.3%

グローバルな廉価調達力と洗練されたプロジェクト・マネジメント力



33.3%

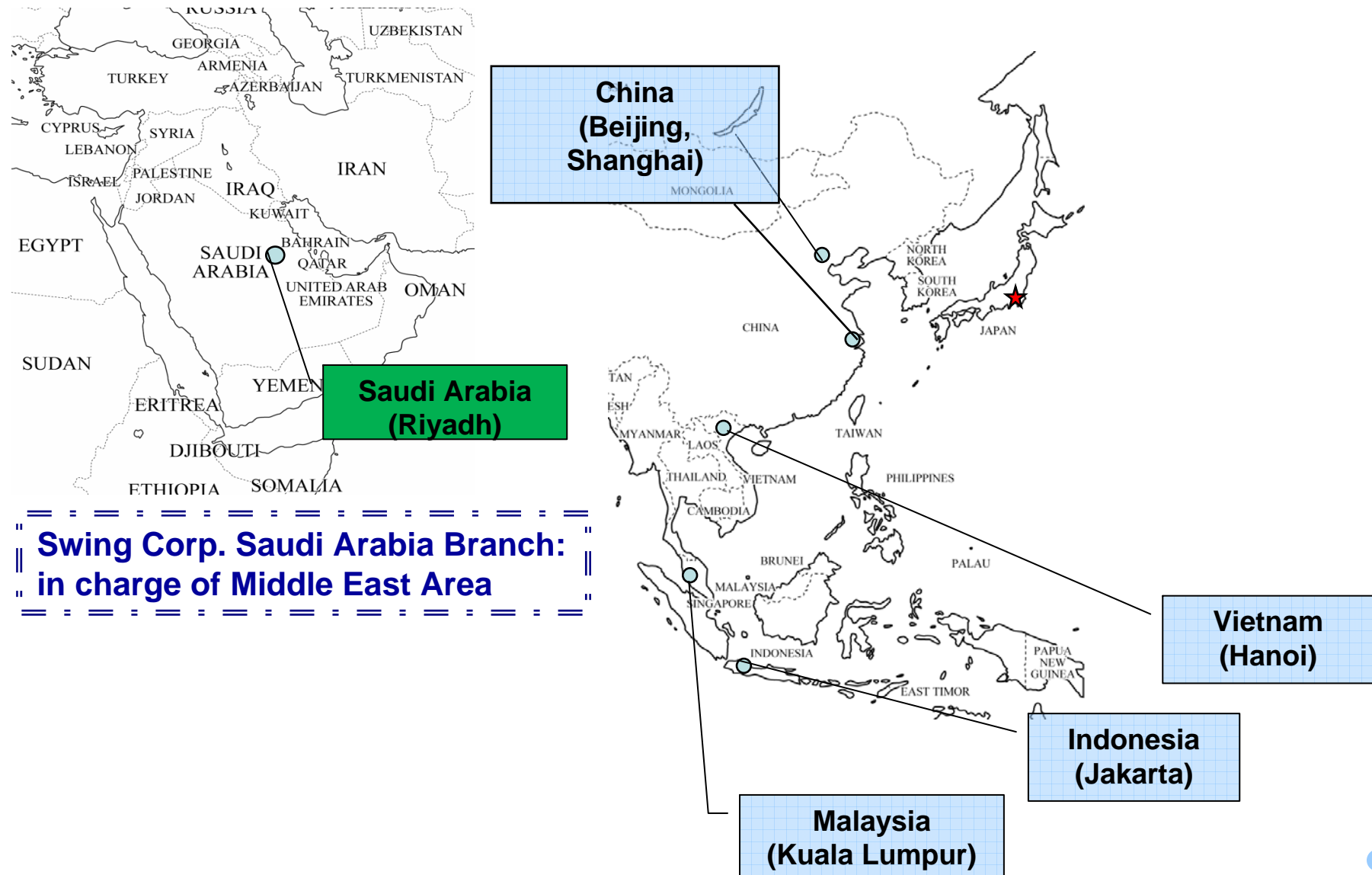


この合併事業は「日本発の総合水事業会社」として、荏原エンジニアリングが保有する水処理のエンジニアリング力、維持管理ノウハウ及びネットワーク、三菱商事の持つ世界的なネットワーク、事業マネジメント力及び資金力、日揮が誇る屈指のグローバルなエンジニアリング力とプロジェクトマネジメント力を結合し、グローバル水市場での事業拡大を目指します

「水」に関わる広範な技術と永年の実績を有しております



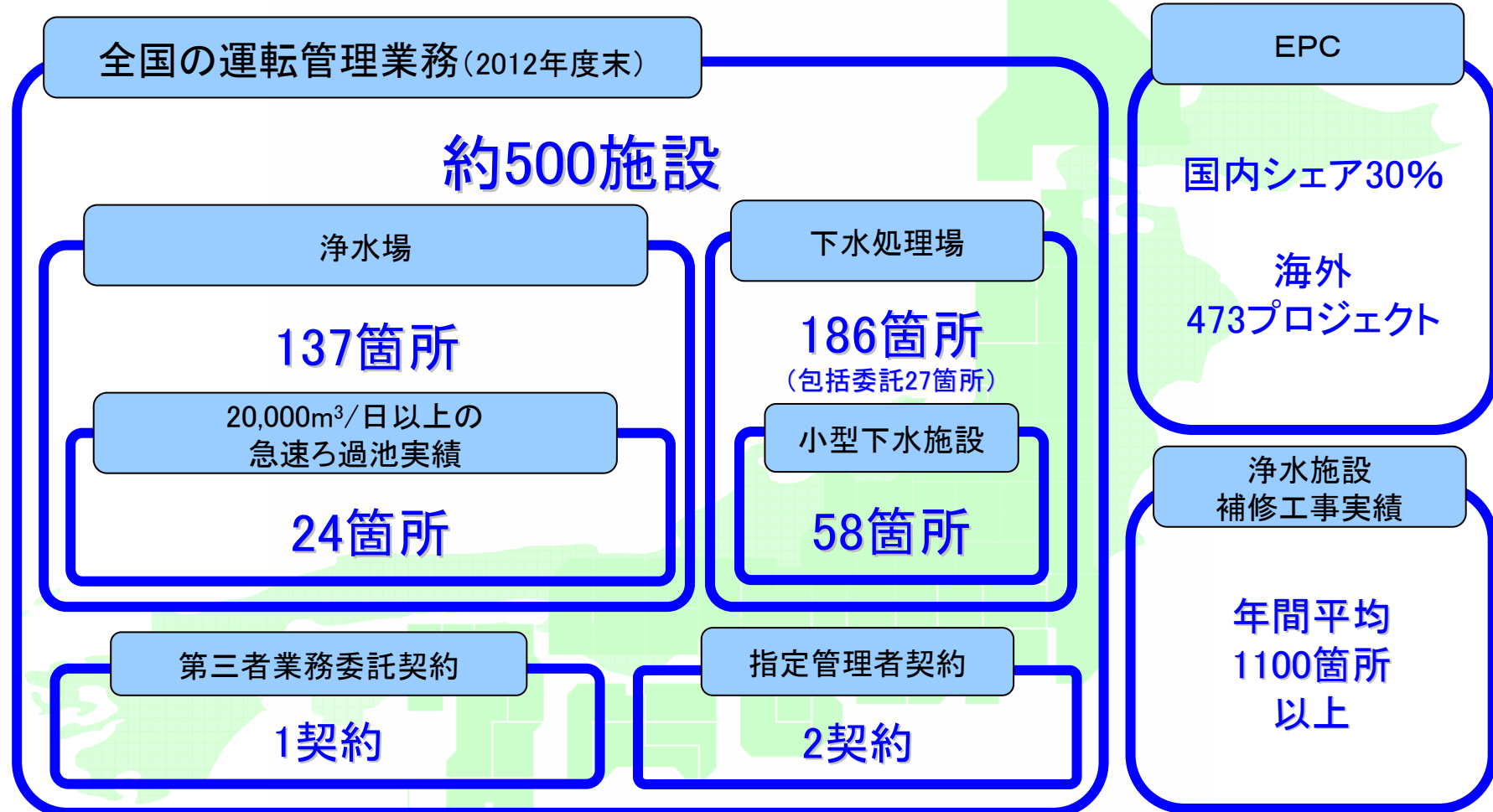
# 海外拠点



# 当社グループの実績・事例紹介



業界のリーディングカンパニーとして  
建設・運営の豊富な実績を有しております



# 汚泥処理PFI事業概要

黒部市下水道バイオマスエネルギー利活用設備整備運営事業（富山県黒部市）

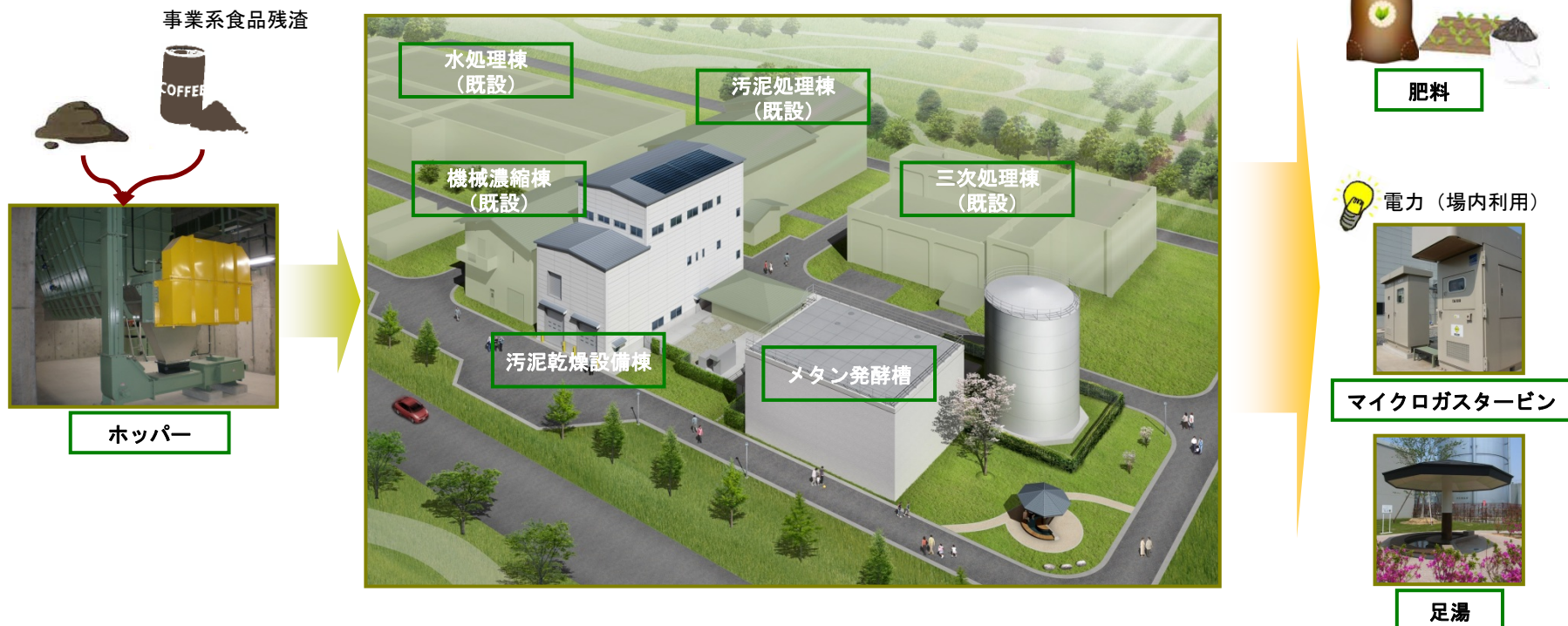
## PFI事業（BTO方式）

【従 来】 下水汚泥を脱水汚泥の状態、セメント会社等へ有償で処分を委託

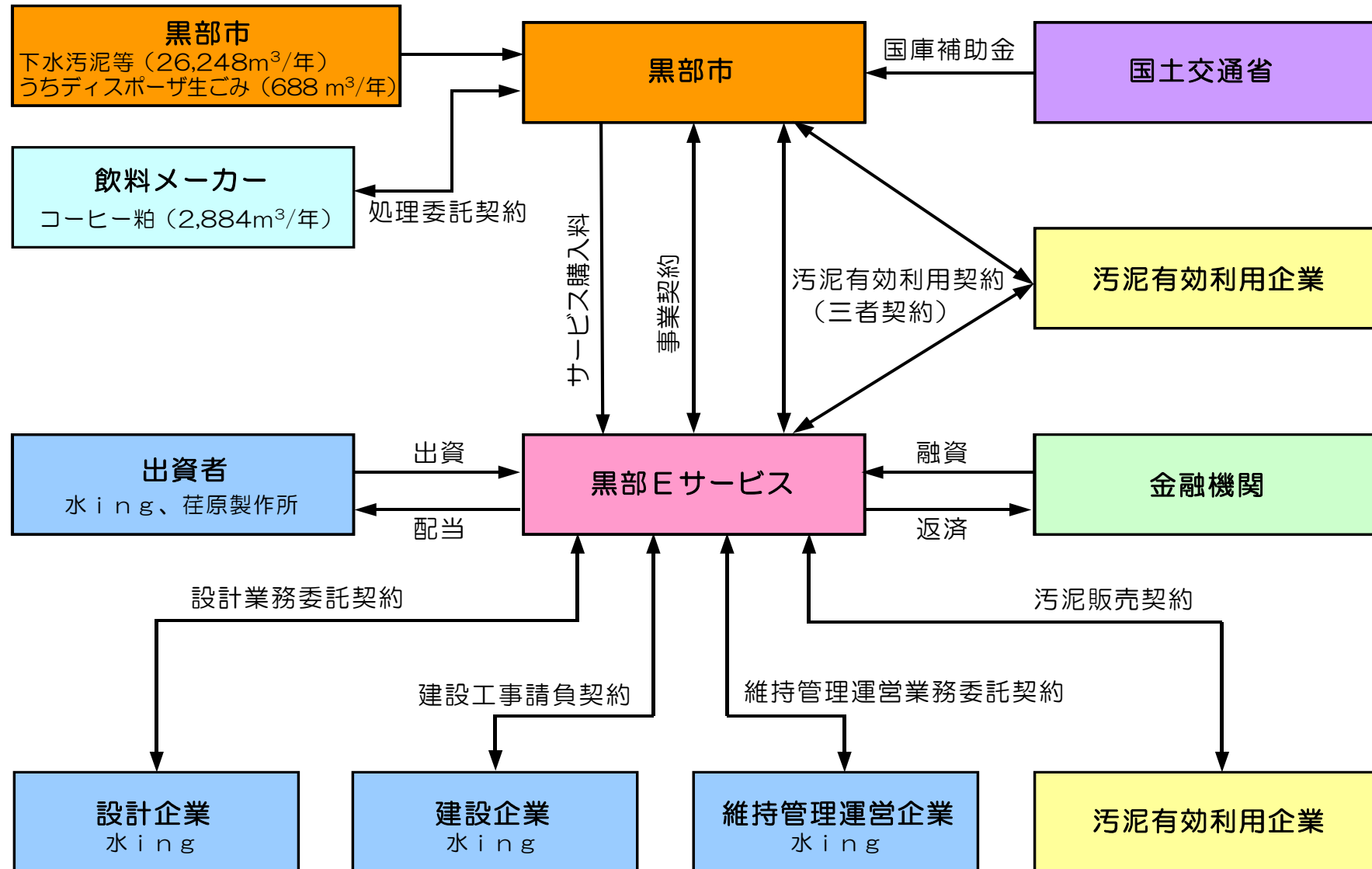
【納入後】 汚泥の搬出量の削減、発電燃料や培養土原料として有効活用

事業期間：H21年4月からH38年4月まで【設計・建築（3年）+維持管理・運営（15年）】

処理対象物：下水道汚泥等+事業系食品残渣（コーヒー粕）



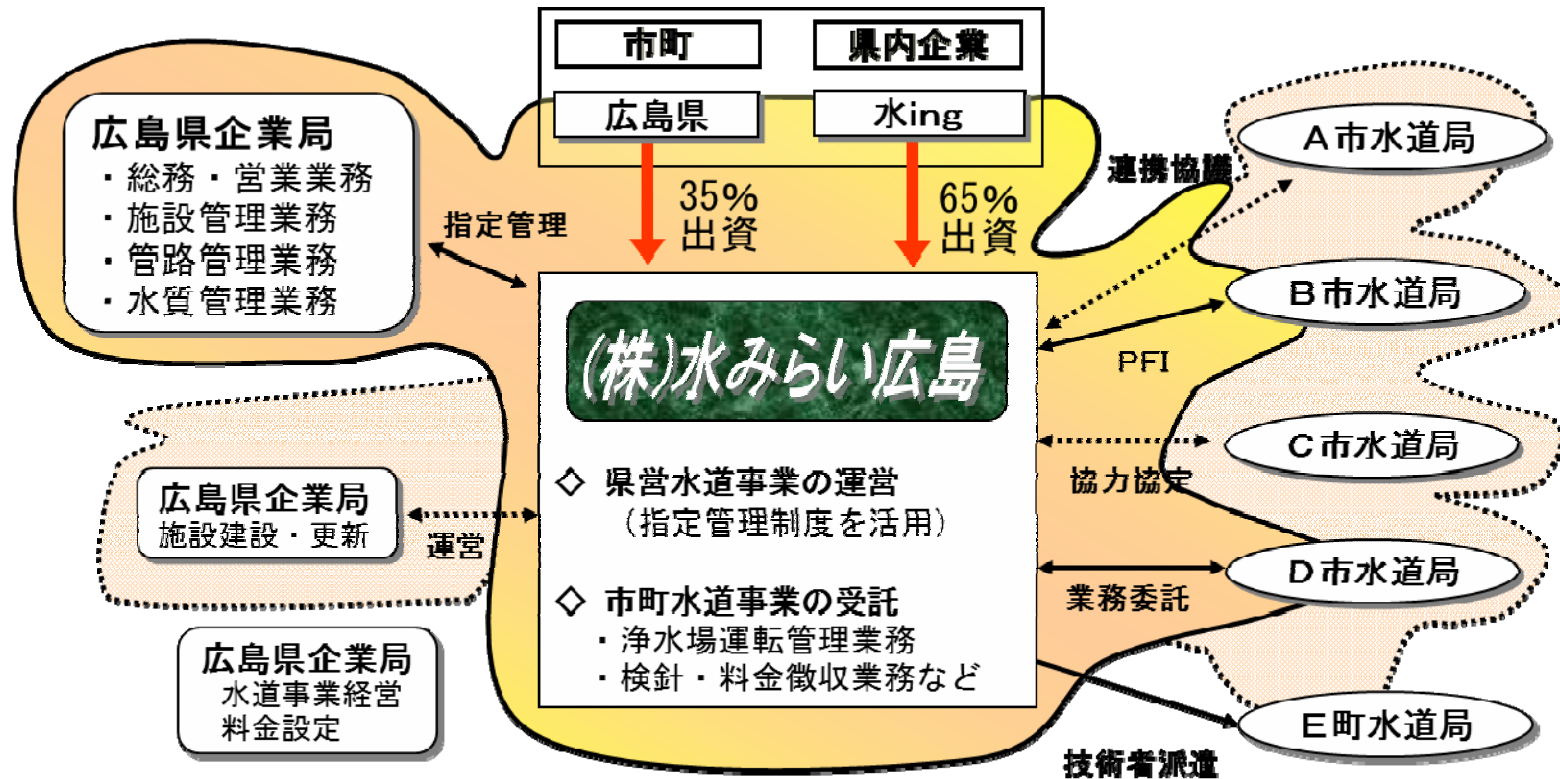
# 黒部PFI事業スキーム



## 事業運営型PPP(水みらい広島)

1. 商号 : 株式会社水みらい広島 (Mizumirai Hiroshima Corporation)
2. 創立 : 平成24年9月21日
3. 代表者 : 代表取締役社長 真鍋 孝利
4. 資本金 : 6,000万円(水ing株式会社:65%、広島県:35%)  
国内初の水道における民間企業過半数出資の公民共同企業体
5. 事業内容 : 上下水道施設の運転・維持管理など
6. 所在地 : 〒730-0029 広島市中区三川町7-1 SK広島ビル2F TEL:  
082-258-1315
7. 役員 : 代表取締役社長 真鍋 孝利  
取締役 沖田 清治(広島県公営企業管理者)  
取締役 小林 誠(水ing株式会社専務執行役員)  
監査役 三ツ木 宏(水ing株式会社常務執行役員)  
監査役 加賀美 和正(元広島県代表監査委員)
1. HP : <http://www.mizumirai.com/>

# 事業運営型PPP(水みらい広島)



- | 特長1  | 特長2  | 特長3  | 特長4  | 特長5   | 特長6   |
|--|--|--|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の所有権と経営権・料金決定権は引き続き広島県企業局が所有</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>民間の出資を過半数とすることで、経営の自由度と創意工夫を最大限に発揮</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者を県が出資する法人とすることで、県職員の派遣が可能</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>県内市町がニーズに応じて業務を委託することで、管理の一体化が実現</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>県内企業との連携によって、新たな技術開発・ビジネスモデルが創出</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>ベテラン技術者の受入・県派遣職員の研修機会創出により技術継承が可能</li> </ul> |



# アジアプロジェクト実績



WTP & WWTP in Kazakhstan  
(100,000 m<sup>3</sup>/d & 135,000 m<sup>3</sup>/d)



WWTP in China  
(260,000 m<sup>3</sup>/d)



WWTP in Singapore  
75,000 m<sup>3</sup>/d



WWTP in Malaysia  
(59,000 m<sup>3</sup>/d)



WTP in Vietnam  
(50,000 m<sup>3</sup>/d)



WTP in Sri Lanka  
(5,000 m<sup>3</sup>/d)



WWTP in Vietnam  
(141,000 m<sup>3</sup>/d)



# 海外下水道実績(EPC)



Vietnam, 3,700 m<sup>3</sup>/d, 2009



Zimbabwe, 20,000 m<sup>3</sup>/d, 2001



Vietnam, 141,000 m<sup>3</sup>/d, 2009

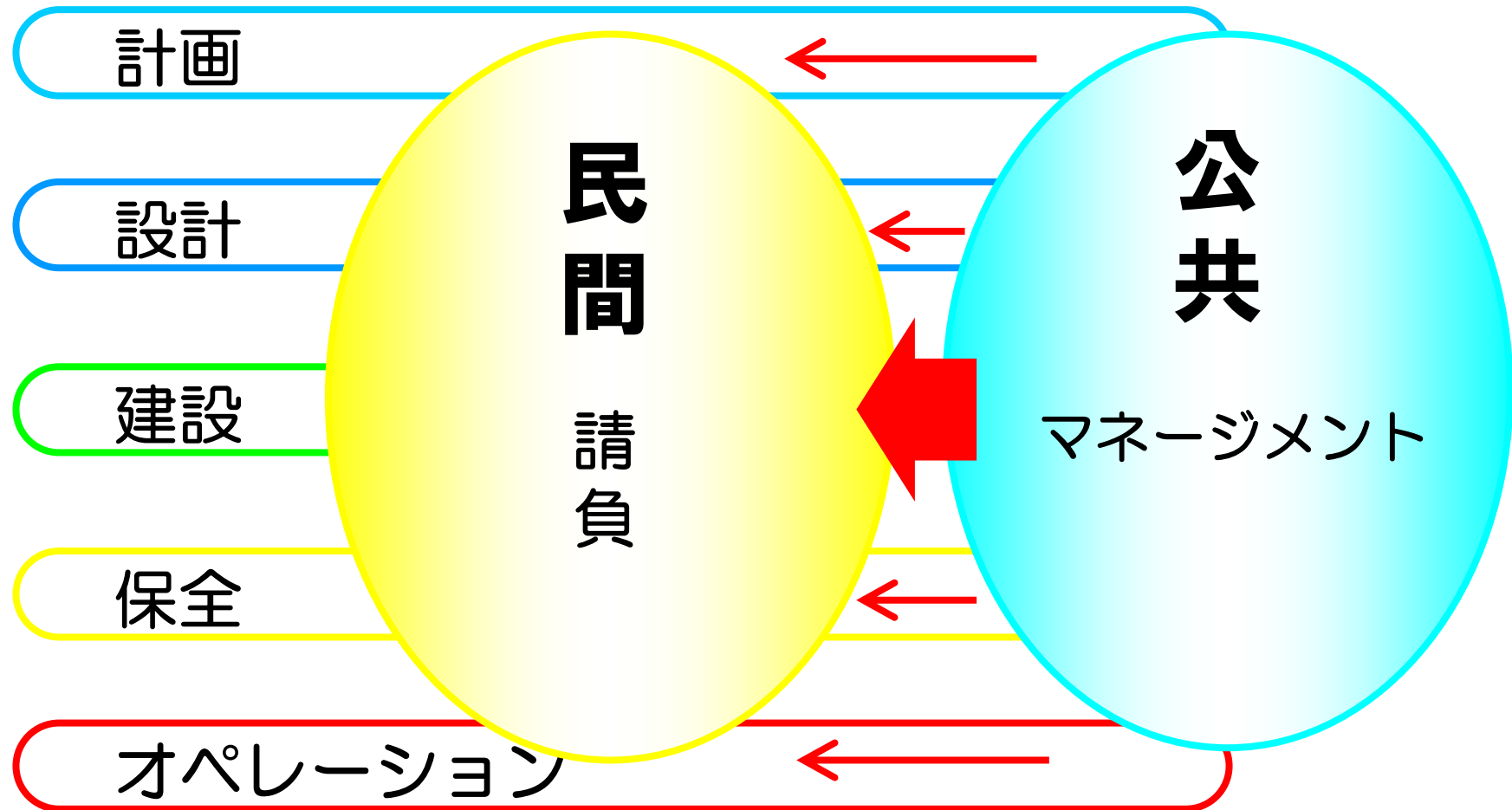


Singapore, 75,000 m<sup>3</sup>/d, 1999

# 国内・海外におけるPPP／PFI受託・運営 にあたっての課題・要望事項

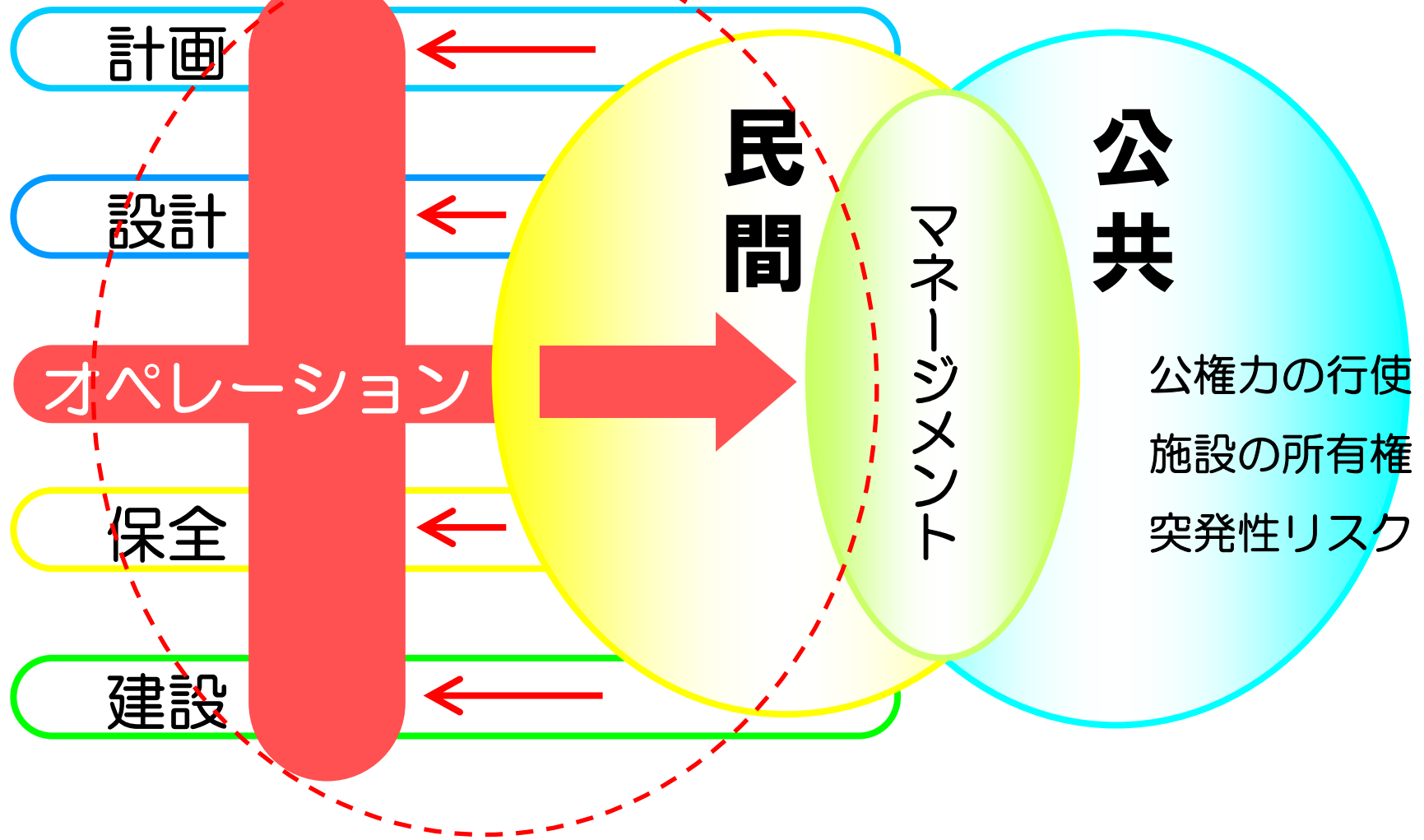


オペレーション機軸での運営(現状)



# オペレーション機軸での運営(目指したい姿)

## 運営パートナー



## オペレーション機軸での運営

---

1. 民間の創意工夫が活かせる形態性能発注である事。
2. 長期である事、長期契約であることにより効果が発揮可能。
3. 民間の工夫による運営コスト縮減分は、一部をボーナスとして民間に還元してほしい。
4. 業者選定は従来の請負業者選定ではなく、下水道事業運営のパートナー選定といった視点が重要、対話形式等従来より時間をかけて評価選定してほしい。

## 要望事項

---

1. 民間にとってPFI・DBO・DB等の公共調達における提案業務は、コスト負担が大きく、設計については、基本設計レベルにて評価が可能と考える。
2. 公共にとってもPFI・DBO・DB等の公共調達は、諸手続きが煩雑である、もう少し簡素化できないか。

## 要望事項

---

3. 契約締結後の事業執行を客観的に適正評価(モニタリング)する第三者機関の設置が必要と考える。
4. 落札者決定基準が単なるコスト縮減といった観点に偏っている案件が散見される。PFI・DBO等における選定は、従前の建設工事以上に、長期に亘り事業を共同で営むパートナーを選定する行為と考え、コストだけではなく、財務力・技術力(技術開発力)・長期の業務執行力等非価格要素に重点を置いた評価が適正と考える

ご清聴有難う御座いました。